



グローバル
倫理規範

2023年9月

Jim
米国ペンシルバニア州マディソン



“正しいこと
をするのに
時を選ぶ必
要はありま
せん。”

—マーティン・ルーサー・キング・ジュニア

Patrick からのメッセージ

Westinghouseで共に働くことには、倫理、コンプライアンス、および誠実さに関する当社の高い基準と期待を維持するための集団的および個人的な責任が伴います。私たちが行うすべての決定において、それが従業員、顧客、サプライヤー、地域社会のいずれに関連するものであろうと、当社のグローバル倫理規範に沿った意図的な行動が必要とされます。

このたび、倫理規範の年次更新を実施する運びとなりました。この規範は、当社の核となる誠実さを確保するための指針であり、この業界で「事業を営むためのライセンス」を維持するために不可欠なものです。この規範は、定期的に行われるコンパニオントレーニングや、グローバルコンプライアンスアンバサダー、あるいは他の同僚との交流を通じて、従業員として何が求められているか、どのような原則に従わなければならないかを私たち全員が理解できるようになっています。また、当社が事業を展開しているすべての国で、倫理的なビジネス慣行を実践するための指針を与えてくれます。規範に記載された指針により、当社はすべての活動において強固な倫理的文化を育んでいます。

Westinghouseは、あらゆるレベルで誠実さを追求することで、原子力産業における当社の地位を確立してきました。当社のGlobal Ethics and Concerns Helpline (グローバル倫理・懸念事項ヘルプライン) は、組織全体で説明責任を果たすための中核となるものです。ご存知のように、このHelplineは完全な機密保持のもと、すべての従業員、請負業者、顧客、関係者に開かれており、いかなる報復の恐れもありません。

当社は日々、倫理、コンプライアンス、誠実さが私たちの意思決定の中核をなしていることを実証しています。これは、当社の経営方針の観点から重要であるだけでなく、人としても正しい行いでもあります。私たち一人ひとりの行動が、地域社会、顧客、そして当社に合ったコンプライアンス文化を維持するために不可欠なのです。

敬具



Patrick Fragman

President and Chief Executive Officer



これは私の
規範です

Jaime
Hopkins, SC

目次

当社の核となる誠実さ



職場における誠実さとは、単に法律、Westinghouseグローバル倫理規範、そしてポリシーや手順に従うというだけ以上のものです。誠実であろうとすれば、尊敬の念をもって他者に接し、Westinghouseの内外において人に公正に接しようという断固たる決意が必要になります。

誠実さの文化を作り上げ維持することは、Westinghouseの将来的な成功には欠かせません。

Westinghouseの力、**Integrity at Our Core(当社の核となる誠実さ)**の力は、社員の内側から湧き出てくるものです。

日々、正しいことをするかしないかは、私たち自身が決めることです。

これは当社の規範です。

Westinghouseの **ビジョンと価値**

力を合わせて

テクノロジーとサービスを進歩させ、クリーンでカーボンフリーの未来を推進します。

顧客重視とイノベーション

スピードと情熱

チームワークと責任

安全 • 品質 • 誠実 • 信頼



グローバルコンプライアンスのプログラム

Westinghouseには、独自のコンプライアンスプログラムがあり、本部長兼コンプライアンス最高責任者がその管理を担当しています。倫理的な判断を促し、倫理に反する行為を防止および発見するため、倫理、取引、データプライバシー、核保障措置、データ管理の各プログラムから構成されるグローバルコンプライアンス組織 (Global Compliance organization) が設けられています。

- **倫理とコンプライアンスプログラム** 反トラスト、贈収賄、汚職、内部告発法に関連する法規制の遵守を保証し、次のいくつかの異なる分野に分類されます：贈答品、接待、慈善寄付、仲介業者、政治献金、報告と内部調査、利益相反、合併事業のコンプライアンスプログラム、グローバル連携ネットワーク。
- **貿易コンプライアンスプログラム** 国境を越えて商品、ソフトウェア、テクノロジーの輸出入を規定する法律と規制を確実に遵守し、輸出管理、輸入規制、禁輸措置と制裁措置、反ボイコットの法律と規制に分類されます。
- **グローバル核保障措置プログラム**は、IAEAおよび各国の核物質・核活動に関する要求事項へのコンプライアンスを確保します。
- **データプライバシープログラム** 個人データの保護と処理を規定する法律と規制の遵守を保証します。
- **データ管理プログラム**は、包括的なデータ分類法を作り出し、デジタル技術を利用してドキュメント、データ、および人々を分類することにより、制御されたデータフローに必要な制限を監視および適用して、連携を強化し、コンプライアンスを実現します。



確固たるコンプライアンスプログラムを確保することはWestinghouseが事業で成功を収めるうえで重要ですが、コンプライアンスは当社のすべての従業員にとっての責任でもあります。グローバルコンプライアンス組織は、人事、財務、内部監査、グローバルサプライチェーン、グローバル従業員相談プログラム (Global Employee Concerns Program)、セキュリティなどを担当するビジネスユニットやグローバル部門と連携しながら、コンプライアンスプログラムが常に有効なものとなるようにします。当社のグローバルコンプライアンスアンバサダーネットワークは、組織内における倫理およびコンプライアンス、取引、ならびにデータプライバシーに関する疑問を解決できるように支援することを目的としています。このグローバル倫理規範は、当社の倫理とコンプライアンスプログラムの重要な要素であり、Westinghouseの従業員、請負業者、およびその他のビジネスパートナーすべてを対象として、倫理的な行動の基準を書面にて規定するものです。

グローバルコンプライアンスのプログラム

- 新しい法律と規制のガイダンスに関する継続的なコンプライアンスリスク評価
- ビジネスを合法的かつ倫理的に行うための取り組み
- 機密性を確保しながら、問題の提起、調査、対処を行うためのプロセス
- 倫理、データプライバシー、取引、核保障措置、およびその他のコンプライアンス問題に関するガイダンス
- 必要ならリスク別コンプライアンストレーニング
- 懸念の提起に対する報復のゼロ容認

皆さんのヘルプチェーン (Help Chain)

倫理とコンプライアンスに関する質問や懸念は、以下のどれかに連絡して、Westinghouseヘルプチェーン (Westinghouse Help Chain) に応対してもらいましょう。

- 上司または管理チームのメンバー
- 人事部門 (PowerHUB人事ヘルプセンター経由で支援を要請)
- グローバルコンプライアンス組織 (ethicsandcompliance@westinghouse.com)
- Global Ethics and Concerns Helpline (匿名での通報が可能)
- Global Ethics and Concerns オンライン通報サイト (www.weccconcerns.com) (匿名での通報が可能)
- 従業員相談プログラム (ECP)
- 法務部門
- 内部監査部門
- グローバルコンプライアンスアンバサダー

“誠実さとは、その
必要がない場合
でも**正しいこと**
を行うことで、誰
も見ていなくて
も、誰にもわから
なくても”

—チャールズ・マーシャル

私の規範

グローバル倫理規範がある理由は？

当社のグローバル倫理規範は、日々の業務判断を下す際の手引きであり、簡単な努力と当社の企業価値の上に築かれたものです。常に **Integrity at Our Core (当社の核となる誠実さ)** に従ってビジネスを行ってください。間違った行為や倫理的に問題ある行為を目撃した場合、これらは当社の規範(グローバル倫理規範)に対する違反であり、皆さんにはWestinghouseヘルプチェーン(Westinghouse Help Chain)によって報告をする義務があります。規範または関連するコンプライアンスのトピックに関する必要なトレーニングを割り当てられたすべての人は、迅速にトレーニングを完了する必要があります。

規範(グローバル倫理規範)を使用する必要があるのはどのような場合ですか？

- 倫理とコンプライアンスにおける大きなリスクがあるエリアについてを理解するため
- 倫理的なジレンマに直面した場合のリソースとして
- Westinghouseヘルプチェーン(Westinghouse Help Chain)についての情報を見つけるため

規範(グローバル倫理規範)を適用されるのは誰ですか？

Westinghouseの規範は、Westinghouseが完全所有または管理する子会社、関連会社、および合併企業の全従業員に適用されます。また、幹部と取締役会にも適用されます。私たちは、下請業者、コンサルタント、代理店、サプライヤー、およびWestinghouseの協業相手または代理となるその他のビジネスパートナーに対しても、当社の規範を遵守することを期待します。

従業員の責任

- グローバル倫理規範の理解と維持
- 最高の倫理をもって業務を行うことにより、Westinghouseの価値観と文化への取り組みを実証する
- 関連する法律と規制を知り、従う
- 声をあげてください。規範(グローバル倫理規範)に対する違反のすべてをヘルプチェーン(Help Chain)に報告してください。
- 内部調査の際には、協力し真実を述べてください

すべての買収先企業ではWestinghouseのグローバル倫理規範が採用されます。また、それらの企業は、既存のコンプライアンスプログラム体制と内部管理に適時に、整然と統合されます。

規範(グローバル倫理規範)の免除

本規範の免除については、いかなる場合も、本部長兼コンプライアンス最高責任者、副社長兼最高法務責任者、および取締役会の監査委員会委員長の承認が必要になります。

当社の規範(グローバル倫理規範)を守る

グローバル倫理規範を順守することは、全従業員にとって必須です。私たちは、関連する法律、規制および政府のポリシーのすべてに従う必要があります。当社の倫理的な義務として、原子力の安全性を尊重する文化において受け継がれてきた、疑問を抱くという態度を維持することが必要です。

重要なことですが、私たち各人には、**本規範に対するすべての違反をWestinghouse Help Chainによって報告する義務があります。**そのような違反には、法律違反、独占禁止法に関する問題、贈収賄、金融詐欺、記録の改ざん、ハラスメント、個人データの侵害、貿易コンプライアンスの問題が含まれますが、それらに限定されません。

私たちは、法律、グローバル倫理規範、およびポリシーと手順のすべてに従う必要があります。これらの主要な原則に対する違反は、民事または刑事罰を受ける可能性があるだけでなく、法律の許容範囲内において、最大で解雇を含む懲戒処分を含めた、深刻な結果を引き起こす場合があります。

リーダーの責任

従業員の責任すべてに加え以下があります。

- 従業員がWestinghouseのグローバル倫理規範を遵守していることを確認してください。
- あなたに報告する者が、当社の規範(グローバル倫理規範)に従って業務を実施するために必要な情報とトレーニングを受けることを確認してください。
- 開かれたコミュニケーション、フィードバック、話し合いを推奨してください。
- 従業員が質問をし、懸念を提起する際に、あなたもそれを聞いてあげられる状態でいてください。
- 倫理的なふるまいを認識し称賛してください。
- すべての懸念を真摯に受け止め、直ちにフォローアップしてください。



正しい選択をする

正しい選択をすることは、Westinghouseでの業務の一環です。当社の規範（グローバル倫理規範）は、私たちが従う必要のある可能性のある法律のすべて、または私たちが遭遇する可能性のある倫理的状況のすべてを取り扱っているわけではありませんが、世界中の全従業員が倫理的な行動を取り、倫理的な判断を下すための枠組みを提供しています。以下の質問を、正しい選択をするための手引きにしてください。

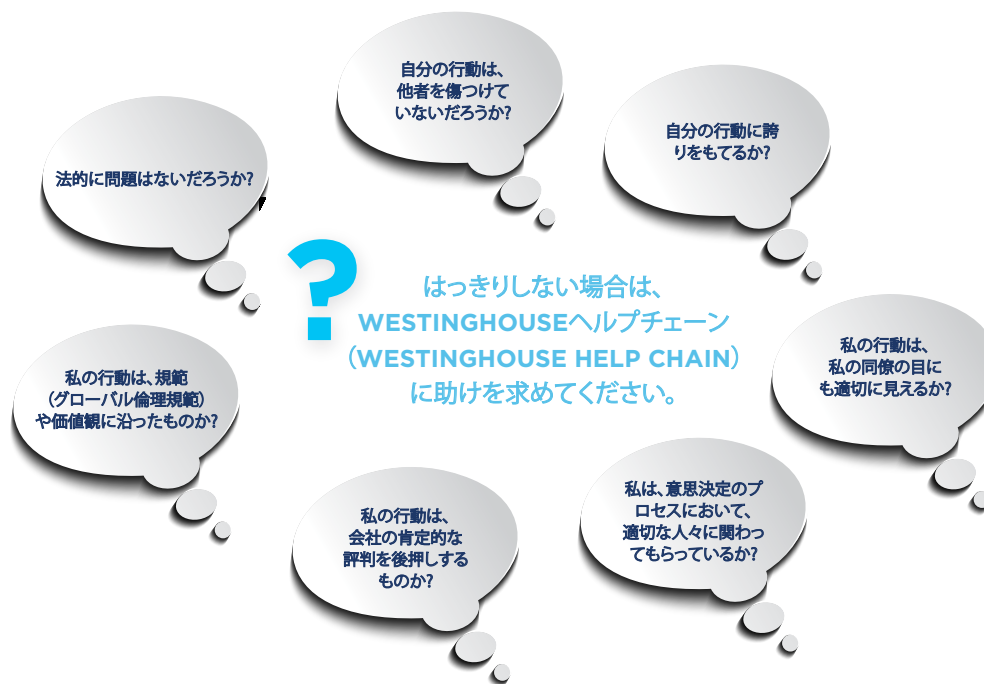
以下の質問のいずれかの回答がはっきりしないか、または「いいえ」である場合、Westinghouseヘルプチェーン（Westinghouse Help Chain）に直ちに指示を求めてください。

- 上司または管理チームのメンバー
- 人事部門（PowerHUB人事ヘルプセンター経由で支援を要請）
- グローバルコンプライアンス組織（ethicsandcompliance@westinghouse.com）
- Global Ethics and Concerns Helpline（匿名での通報が可能）
- Global Ethics and Concernsオンライン通報サイト（www.weconcerns.com）
（匿名での通報が可能）
- 従業員相談プログラム（ECP）
- 法務部門
- 内部監査部門
- グローバルコンプライアンスアンバサダー

質問 規範（グローバル倫理規範）への違反を目撃した場合、倫理と懸念ヘルプライン（Helpline）に電話するか、または上司および/または人事部とその問題について話し合う必要がありますか？

回答 倫理と懸念ヘルプライン（Ethics and Concerns Helpline）は、質問をしたり懸念を提示したりするのに利用できる複数の方法の一つに過ぎません。上司または人事部とこの問題について話し合い、それがためられる場合は、Westinghouseヘルプチェーン（Westinghouse Help Chain）にある他の方法で報告してください。グローバルコンプライアンス組織、法務部、内部監査など、その他の管理者に連絡したり、グローバル従業員の懸念プログラム（Global Employee Concerns Program）やコンプライアンスリエゾンを使用してください。あなたの懸念が解決されないようであれば、グローバル倫理と懸念のヘルプラインに連絡してください。

私は正しい選択をしているのでしょうか？



これらの質問のすべてについて回答が「はい」である場合は、先に進んでください。



いずれかの質問の回答が「いいえ」である場合は、その行動は不適切である可能性があるため、先に進む前に（HELP CHAIN）を通じ追加指導を求めてください。

他者に敬意を払う

多様性、差別のないこと、そして平等雇用機会

当社は、平等の機会と差別をしないことに関するすべての適用法と規制に従っています。当社では、いかなる形の差別も容認していません。多様性を受け入れることは、正しいことです。多様性のある労働力を構築することにより、当社は競争力において優位性を獲得し、より多くの情報をふまえてビジネス上の判断を下せるようになり、世界中の多様なお客様に対しより良いサービスを提供することが可能になります。

差別やハラスメントのない職場環境へのとりくみ

当社では、いかなる種類の、いかなる理由の差別、攻撃的な行動、およびハラスメントのない職場環境を提供するために尽力しています。当社では、国連世界人権宣言 (United Nations Universal Declaration of Human Rights) およびその他の該当する国際機関の精神と意図に沿うように業務を実施しています。

当社では、以下に代表される不適切な行為は容認されません。

- 敵対的、攻撃的、または屈辱的な行為
- 不必要な身体的接触
- セクシャルハラスメント
- 宗教的または政治的な信念に基づく、もしくはそれらの信念がないことに基づくハラスメントまたは差別
- 年齢、肌の色、人種、民族、性別、性自認/性表現、性的指向、障害の状態、遺伝情報、保護されている退役軍人であること、市民権の状態、または法律で保護されているものを含めたその他の特性に基づくハラスメントまたは差別。
- 保護されている活動への参加に対する報復

当社では、意見の違いを奨励し、報復を恐れることなく、全従業員が自由に質問し、懸念を提起できるような環境を作り上げています。



更に詳しい情報については、**BMS-LGL-5 — Nondiscrimination and Anti-Harassment Policy;**
BMS-LGL-6 — Equal Employment Opportunity
を参照してください。

質問 私は、差別され不公正な対応を受けることについて、現地の労働法が特定の民族グループを保護しない国にある会社で勤務するよう業務を割り当てられています。この国において従業員に対処する場合、どのようにしたらよいのでしょうか？

回答 Westinghouse、各国の法律が特定の民族グループに対して現地での法的保護を提供していないかどうかにかかわらず、職場におけるあらゆる種類の差別またはハラスメントを容認しません。全従業員に、公正かつ敬意をもって対応する必要があります。



当社のお客様とサプライヤーを尊重する

安全で効率的なソリューションとして、原子力産業の第一指名社になるというWestinghouseのビジョンを実現するには、当社のお客様とサプライヤーは、なくてはならない存在です。当社は、約束しているものをお届けすると同時に、お客様やサプライヤーに対して倫理的に、敬意をもって、また公正に対応する必要があります。

お客様

当社とお客様との契約は、常に書面で行い、当社のポリシーと適用法に従っている必要があります。当社のお客様に対処する場合、当社は常に次のようにします。

- 当社の優れた商品、お客様サービス、そして競争力のある価格に基づき、ビジネスを獲得します。
- 当社のサービスと製品を正直にそのまま提示します。
- 強力な原子力安全文化を確保しながら、一貫して約束を守ります。
- 不公正または誤解を生むような取引のやり方を回避します。
- 高品質のお客様サービスに力を入れます。
- お客様の現場の要件、ポリシー、手順に従います。



米国、サウスカロライナ州、コロンビア

質問 私は、新規契約のための入札プロセスを監督しています。韓国で取引を検討していたあるベンダーは、その提案が商業的な要件と技術的な要件をすべて満たすものであり、最安値を提示していたので、契約を獲得するだろうと私は思っていました。上司は別の候補であるベンダーを選ぶように指示してきたのですが、そのベンダーの提案はコストがより高く、商業的な要件と技術的な要件をすべて満たしていませんでした。

回答 あなたには、Westinghouseにとって最善の価値提案を追求するという責任があります。この場合は、なぜ別のベンダーを選ぶのか上司に質問するとよいでしょう。この件について上司と話し合うことがためられる場合は、Westinghouse Help Chainで提供されている別の方法で懸念を提起することもできます。合、Westinghouseヘルプチェーン (Westinghouse Help Chain) にある別の方法で懸念を提起してください。

サプライヤー

当社は、当社自身が維持している、またお客様が要求しているものと同じ基準の誠実さをサプライヤーにも維持してもらっています。全サプライヤーはWestinghouseの**サプライヤー行動規範** (Supplier Code of Conduct) および該当する顧客サイトの要件、ポリシー、および手順を遵守する必要があります。

私たちは、自分がそうしてほしいと思う方法でサプライヤーに対応します。サプライヤーとやり取りする場合は、必ず、以下のようになしてください。

- 当社にとって最善の価値提案を追求する
- サプライヤーとの利害対立関係が一切ないことを確認する
- サプライヤーの価格情報の機密性を保持する
- サプライヤーが当社の顧客の要求する基準に準拠しない状況について報告する

当社の基準に違反するサプライヤー、安全ではない製品やサービスを提供するサプライヤー、または法律に従わないサプライヤーとは、当社はビジネスを行いません。これには、例えば英国現代奴隷法 (UK Modern Slavery Act)、および世界人権宣言 (United Nations Convention on Human Rights) のような世界的な取り組みや、人権と反奴隷制に関する国固有の法律に従うことも含まれます。



さらに詳しい情報については、**Westinghouse Supplier Code of Conduct** および現地国のポリシーを参照してください。

A woman with long red hair, wearing safety glasses, a white lab coat over a leopard-print top, and blue gloves, is smiling in a laboratory. She is standing next to a piece of laboratory equipment, possibly a titration setup, which includes a burette and a flask on a stand. The background shows blue lab cabinets and a sink area.

これは私の
規範です

エリザベス
米国ペンシルベニア
州チャーチヒル

汚職と腐敗の防止

Westinghouseは、あらゆる賄賂や汚職（特に公務員を相手とするもの）への関与を容認しないという、ゼロ容認方針をとっています。このことは、同僚、顧客、その他の取引先との適切な関係を維持するうえで極めて重要です。賄賂を提案、要求、または授受してはなりません。これには、「円滑化のための支払い」を第三者に代わって、または第三者を通じて直接行うことが含まれます。汚職や賄賂であると認識されるだけでも、当社の評判が大幅に損なわれる可能性があります。賄賂や汚職にはさまざまな形態があり、ビジネス上の優位性を獲得または維持するために違法な商行為によって偽装される場合もあります。私たちはビジネスチャンス求めて公正に競争します。以降の段落で、贈収賄と汚職の基本的な形態に関する情報を提供します。Westinghouseの汚職防止方針だけでなく、世界各国における該当の規制要件と法律について理解し、それらに従うことが重要です。最もよく知られている法律としては、たとえば、米国の海外腐敗行為防止法（FCPA）や英国の2010年贈収賄法の他に、OECDの国際商取引における外国公務員に対する賄賂の防止（Convention on Combating Corruption of Foreign Public Officials）などの国際的な腐敗防止法があります。Westinghouseでは、自社の方針と手続きにより、それらすべての法律が確実に遵守されるようにしています。

従業員は、賄賂や不正行為の存在や疑いを迅速かつ予防的にグローバルコンプライアンス組織に報告しなければなりません。Westinghouseでは、申し立てを行った人物に対する報復を禁止しています。Westinghouseの贈収賄と汚職の防止に関する方針および個々の法律を含め、グローバル倫理規範および方針に対する違反は、法律で認められている範囲で解雇までを含めた懲戒処分などの重大な結果につながる場合があるだけでなく、民事または刑事上の罰則の対象となる可能性があります。これらの法律を遵守する方法について理解するためにサポートが必要な場合、または疑わしい行為を報告したい場合は、Westinghouseのグローバルコンプライアンス組織に連絡してください。

当社では、当社のブランドと評判を守りながら、最大限の倫理基準を維持する必要があり、ビジネスパートナーにもこれらの原則を適用することを期待しています。当社は、汚職防止コンプライアンスに関する有効な方針と手続きを確保していない第三者とは取引を行いません。当社は、今後も、ビジネスパートナーが当社組織の汚職防止方針と手続きに従うようにしていきます。

仲介業者: 直接的および間接的な贈収賄は、いずれも禁止されています。間接的な贈収賄とは、Westinghouseを代表して、仲介者または他のタイプのパートナーと呼ばれるビジネスパートナーによって行われる贈収賄のことです。これは、Westinghouseを代表する第三者、Westinghouseを代理する第三者、またはWestinghouseと共同で、ビジネスの獲得、保持、指示、または通関や許可取得などその他の規制要件の支援を目的として行動する第三者が該当します。これらのタイプのビジネスパートナーの詳細リストは、「仲介に関するグローバル方針」（BMS-LGL-66）に記載されています。新しい仲介関係はすべて、Westinghouse法務部およびグローバルコンプライアンス組織（Westinghouse Legal and Global Compliance organization）の承認が必要です。

円滑化のための支払い: Westinghouseは、円滑化のための支払いやグリースペイメントを禁じています。これらは、政府職員に対して、義務である業務をさらに円滑に行ってもらうために行われる少額の支払いのことです。公的に記載されたサービス料以外の支払いを要求された場合は、支払いを行う前に法務・コンプライアンス部に連絡してください。

雇用: 公務員、その近親者、またはWestinghouseを不当に利する可能性のある同様の個人への雇用の申し出は、賄賂と見なされる場合があります。このため、公務員、その近親者、または公務員と密接な関係があることがわかっている個人を雇用または契約する前に、法務部門およびグローバルコンプライアンス組織からの事前承認が必要です。



詳細については、「[贈収賄防止および汚職防止方針](#)」（BMS-LGL-11）、「[仲介に関するグローバル方針](#)」（BMS-LGL-66）および「[合併と買収に関するグローバル方針](#)」（BMS-LGL-100）を参照してください。贈収賄の警告サインについては、Georgeの『[Bribery Red Flags](#)』（贈収賄の危険信号）と題した資料をご覧ください。

質問 当社の顧客企業の管理者が、フランスにある当社の施設の視察を希望しています。航空券とホテル滞在費は顧客側が負担するとのことですが、出張旅行を手配し、現地での移動手段を確保できるように、当社側で実務的な援助を提供できないかたずねられました。当社が出張旅行を援助し、現地滞在時の食事や何らかの娯楽などの接待も提供することができますか？

回答 顧客の訪問を援助することはできますが、事前に法務部門とグローバルコンプライアンス部門から十分な承認を得た場合に限りです。当社の企業方針、適用される法律、および政府、顧客企業、またはサプライヤーの方針に従って、当社の製品と技術を顧客に宣伝およびデモンストレーションすることは許可されています。この種の旅行の手配について不明点がある場合は、法務部門とグローバルコンプライアンス部門に問い合わせて、事前に指示を仰いでください。

賄賂とは何ですか？

賄賂とは、取引上の判断に不当に影響を与えること、またはビジネス上の優位性を不正に得ることを目的として、価値あるものを提示、提供、または提供を約束する行為です。状況によっては、たとえ意図が明示されていなくても暗示される場合があります。以下のものは、賄賂とみなされます。

- 現金、現金に相当するもの（ギフトカードなど）、および/またはローン
- 奢侈な贈答品、接待、旅行、娯楽
- 製品またはサービスの割引
- 通常の採用プロセス以外での雇用機会の提供
- 仕事やプライベート関連のその他の優遇
- 通常業務以外での公務員との取り決め
- 組織のガイドラインを逸脱した慈善活動または政治献金
- 相手にとって個人的に価値のあるもの

マネーロンダリングの防止

当社は、業務を行うすべての地域におけるマネーロンダリング規制法を遵守します。私たちは、従業員、施設、製品、およびサービスが正当な目的のみに使用される方法で、また、当社の方針と手続き、および反マネーロンダリングに関する法律、規則、規制のすべてに従って、業務が行われるようにします。また、他者のマネーロンダリング計画に加担しないようにします。マネーロンダリングを防止するため、顧客やその他のビジネスパートナーとやり取りする際には、マネーロンダリングに関する危険信号に注意する必要があります。

マネーロンダリングに関する危険信号として、以下のようなものがあります。

- 顧客の業務内容を考えると通常とは異なる注文または購入
- 不明なアカウントによる支払いの授受
- 匿名の第三者への追加払いの要求
- 税金回避を目的とする新しい取引の仕組み
- 現金払いの要求、または現金払いによる割引の申し出
- 現金による払い戻しの要求



公正な競争

当社は、誰もが参加できる公正な競争を喜んで受け入れま
す。Westinghouseは、不公正な取引や違法な取引ではなく、優れた製品
とサービスによって成功を収めています。反競争法は非常に複雑な面も
ありますが、従わない場合、従業員各人や当社に深刻な影響をもたらす
可能性があります。Westinghouseは、事業を展開するすべての国で適用
されている反トラスト法、競争法、または同様の法律の遵守に努めてい
ます。それらの法律に違反した場合、多額の罰金や懲役刑を含む厳しい
罰則が科せられることがあります。そのため、該当の法律は常に遵守する
必要があります。

競合先

競争法では、価格、市場、契約条件など、競争に大きな影響を及ぼす要素
について判断を下す場合は、各企業が独自に判断することを義務付けて
います。以下の行為は、競争法に対する違反となります。

- 競合先との直接合意またはその他の方法により、価格を固定または管理する
- 特定の競合他社または再販業者に契約が誘導されるように入札を手配する (不正入札)
- 特定の顧客またはサプライヤーを取引から排除する
- 価格、コスト、または利益幅について、競合他社と情報を共有する
- 市場、販売区域、または顧客を分け合ったり、割り当てたりする
- 製品の製造または販売を制限する
- 未公開情報を競合他社と交換または共有する
- パートナーまたはサプライヤーと取引を交代で行うことに同意する

競争先は、同時にサプライヤー、お客様、またはパートナーである場合もあります。

エネルギー産業の場合、状況によっては競合企業がパートナーや顧客と
なることがよくあります。意図的であるか、偶然であるかにかかわらず、不
公正競争につながるか、または機密の取引情報や専有情報の漏えいにつ
ながる可能性のある情報を共有したり、開示したりすることがないよう、注
意する必要があります。取引上の競争について不明点がある場合は、Westinghouseの法務部門およびコンプライアンス部門に問い合わせてください。

質問 電話での商談中、価格について話していると、当社が興味のあるプロジェクトに入札するつもりだとお客様がおっしゃいました。当社がプロジェクトへの入札を見合わせると約束するならば、価格を下げることを確認すると言われました。お客様はご存じなかったのですが、当社は既にそのプロジェクトについて検討しており、入札に参加しないことになっていました。価格が安くなり、実際の取引活動には影響しないことがわかっていれば、約束すべきでしょうか？

回答 いいえ。そのような約束はすべきではありません。入札談合は、当社の規範に反するものであり、反トラスト法違反にもなるものと思われます。当社が入札に参加する予定がなかったかどうかは問題ではありません。競争に対する実質的な影響にかかわらず、入札について密かに結託して合意すること自体が反トラスト法違反です。そのような会話は適切ではないと思っていることを伝え、できるだけ早くWestinghouseの法務部門またはグローバルコンプライアンス部門に連絡してください。

質問 私は、先月、スイスで開催された原子力専門家向けの営業会議に出席しました。韓国の原子力技術ベンダーの営業担当者とお話をしていたときに、米国市場で特定の製品を販売するのに苦慮しているとのこと、類似するWECブランド製品の価格をたずねられたので、私には価格について話す権限はないと答えました。この件を法務部門に報告すべきかどうか迷いました。反トラストに関わる問題になるかもしれないと思いましたが、海外でのことですし、相手も外国の方なので、米国の反トラスト法が適用されるかどうか確信が持てませんでした。この件を報告すべきでしょうか？

回答 はい。会話の内容を法務部門またはグローバルコンプライアンス部門に報告してください。WECに関する方針では、価格、コスト、および利益率についての情報を競合他社に開示することを禁止しています。それだけでなく、国外での外国人との会話であっても、米国の反トラスト法が適用されるものと思われます。米国の反トラスト法は、反競争的行為が米国市場に影響を及ぼす場合は常に適用されます。したがって、スイスで韓国の方との会話中に反競争的行為が発生した場合でも、米国の反競争法が適用されることになるので、できるだけ早く、問題を法務部門およびコンプライアンス部門に報告してください。



詳細については、「**反競争に関する方針**」
(BMS-LGL-34) および現地の国内方針を
参照してください。

すべての規制に従って政治的活動に参加する

政府代表との連絡

従業員には、個人的な政治献金を通じて、または自分のプライベートな時間に自ら選んだ候補者や組織のためにボランティア活動を行うという方法で、政治プロセスを支援することが奨励されています。その際は、以下の規則に従ってください。

- 政治プロセスに参加する場合は、会社の代表者としてではなく、私人として参加する必要があります。
- 勤務中に政治資金調達に従事したり、その他のキャンペーン活動を行ったりすること、または政治目的で会社の資産やリソースを使用することはできません。
- Westinghouseの従業員は、政治団体や候補者に貢献、支援、または反対することを他者に強要してはなりません。
- この方針を遵守する方法について理解するためにサポートが必要な場合、または疑わしい行為を報告したい場合は、Westinghouseのグローバルコンプライアンス組織に連絡してください。
- この方針に対する違反は、Westinghouse Help Chainを通じて報告されなければなりません。

外国の候補者またはキャンペーンへの政治献金を要請された、または意図する場合は、政治献金に関するグローバル手順(Global Procedure on Political Contributions)を参照し、遵守する必要があります。

さらに、会社の従業員は、米国政府に関する問題について、Westinghouse政府および国際局(Government and International Affairs office)に迅速に相談する必要があります。したがって、会社の勤務中に政府の代表と会う予定がある従業員は、米国内外を問わず(つまり、米国の大使館代表)、そのような会合の前に政府および国際局(Government and International Affairs)に通知する必要があります。

慈善活動への寄付の妥当性を確認する

従業員は、個人的な選択で慈善事業に貢献したり、ボランティア活動を行うなど、コミュニティで積極的に活動することが奨励されます。特にWestinghouse主催の慈善プログラムでない限り、これらの活動は、業務の範囲外で行われる必要があり、個人的な時間とリソースを使い、個人の電子メールを通じて行われるべきです。

会社を代表して慈善寄付を行ったり、同様の非営利団体に寄付を行う場合は、事前の承認が必要です。慈善活動への寄付の要請を受け取った場合、または当社に代わって慈善寄付をする意向がある場合、慈善寄付とボランティア活動に関するグローバル手続き(Global Procedure on Charitable Donations and Volunteerism)を参照して適切な承認を得てください。状況によっては、特に特定の国において、慈善寄付が汚職の潜在的リスクをもたらす可能性があります。

質問 最近、私の上司が、部署のみんなに対し、地方選挙で特定の候補者に投票する必要があると言いました。そのようなことは認められていますか？

回答 いいえ。Westinghouseの従業員は、他の従業員に対し、政党や選挙候補者への投票または支持を求めることはできません。この件については、法務部門とコンプライアンス部門に連絡してください。

質問 私の地元の退役軍人の組織が戦没将兵追悼記念日の行列行進を計画しています。Westinghouseが従業員グループの参加を後援してくれたら嬉しいのですが、どのような準備をすべきですか？

回答 「慈善寄付とボランティア活動に関する全社共通手続き」に従って承認を得てください。適切な手順を踏むことで、当社が予想外の法的リスクや風評被害のリスクにさらされることなく、慈善活動に積極的に参加できるようになります。



詳細については、[BMS-COM-5 — 慈善活動への寄付とボランティア活動に関するグローバルな手続き](#)、および[BMS-LGL-101 — 政治献金に関するグローバル手順](#)を参照してください。

贈答品、もてなし、および出張を授受する場合には、責任をもって行動する

些少額の贈答品、接待、および旅費の授受は、どの国でもビジネスの一環として行われています。また、そのような行為により、組織、従業員、ビジネスパートナー間で良好な業務環境が生まれることもあります。しかし、それらが奢侈なものである場合は、取引上の判断が公正に行われていないという印象を与え、賄賂とみなされる可能性があります。贈答品、接待、または旅費を授受する場合は、当社の贈答品、接待、および旅行に関するグローバル方針、ならびに該当する国ごとの方針に従うこと、また、必要とされているあらゆる事前承認を得ることが従業員の義務となります。贈答品、接待、または出張が適用法に基づいて許容されるものであると確認することにより、Westinghouseとあなた自身が守られるようになります。また、文化の違いだけでなく、文化、伝統、行動様式が異なると商慣行が大幅に異なることを常に認識することも重要です。

贈答品に対する認識は世界各地で異なるため、当社では、授受が可能な贈答品の種類に関する厳格な制限を設けています。贈答品の授受の前には、必ず、「贈答品、接待、および旅行に関する全社方針」(BMS-LGL-22)を確認してください。**現金または現金相当物(ギフトカードなど)の授受は決して許可されません。**

贈答品または接待を受けることが間違っていると思われる場合は、それを拒否し、贈答品や接待の授受が行われる前に管理者またはグローバルコンプライアンス組織に相談してください。この方針を遵守する方法について理解するためにサポートが必要な場合、または疑わしい行為を報告したい場合は、Westinghouseのグローバルコンプライアンス組織に連絡してください。

許容される接待(食事や娯楽を含む)に関しては、以下の条件があります。

- 現地国の法律で認められていること
- 当社の方針に基づいて許容されること
- 受領側の社内方針に基づいて許容されること
- 該当地域内で妥当かつ適度な価値のものであると認められること
- 判断に影響を与えたり、取引を維持したりするための謝礼と受け取られることを意図していないこと
- 公務員との間で行われていないこと
- 受領側に返礼義務を感じさせるものではないこと
- 当社の方針に従って報告または承認されていること



詳細については、「**贈答品、接待、および旅行に関する全社方針**」(BMS-LGL-22)を参照してください。

質問 サプライヤーが地元のステーキハウスのギフトカードを提供してくれました。受け取ってもかまいませんか？

回答 いいえ。Westinghouseの従業員が現金または現金相当物を受け取ることはできません。サプライヤーが食事代の支払いを申し出て、現金のやり取りがない場合、それが奢侈なものでなければ、許容される可能性があります。食事を現物で受け取る前に、グローバルコンプライアンス部門に確認してください。

質問 あるサプライヤーがゴルフ旅行に招待してくれました。そのサプライヤーが旅費、食事代、宿泊費すべてを負担することです。この申し出を受け入れてもよいですか？

回答 おそらく問題ありませんが、まずは法務部門とグローバルコンプライアンス部門に相談する必要があります。そのような出張については、すべての場合において、コンプライアンス組織から事前承認を得ることが求められます。旅費負担の申し出を受け入れた場合のリスクを判断するため、提供される物とサービスの価値がコンプライアンス組織によって調査される必要があるものと思われます。

質問 最近、見本市で慈善を目的とするくじを購入し、野球のチケットが2枚当たりました。受け取っても問題ないでしょうか？

回答 はい。見本市やその他のビジネス関連の集まりで取得した物は、それらが一般的に入手可能であり、特定の個人を対象としないプロセスを通じて授与されたものであれば、受け取ってもかまいません。

会社に最善の利益をもたらすために行動する

利害の対立は、従業員の社外活動、個人の経済的な利益、またはその他の個人的な利益が、Westinghouseに影響をもたらす意思決定に影響を与える、または影響を与えているように見える場合に発生します。

私たちは、常に会社に最善の利益をもたらすために行動する必要があります。つまり、次のようなことを意味します。

- 利益相反となる行動だけでなく、利益相反であるかのように見える行動も避ける、また、
- 個人的な利益相反に関する方針に従う

すべての従業員は、利益相反が実際に発生した場合、または発生する可能性がある場合は、その情報を上司、人事ビジネスパートナー、またはグローバルコンプライアンス部門 (coi@westinghouse.com) に開示しなければなりません。

利害の対立

利益相反自体は必ずしも当社の規範に違反するものではありませんが、実際の利益相反または潜在的な利益相反に関する**情報を開示しない**場合は確実に違反となります。以下に、利益相反の例をいくつか示します。

- 親しい友人や家族と取引を行う
- Westinghouseと競合する副業に従事する
- Westinghouseでの職務の妨げとなるような個人事業を行う
- 親しい友人や家族のために業務上の便宜を図るか、または、それらの者から便宜を図ってもらう
- 当社の競合先、サプライヤー、顧客、または当社と取引を行うその他の第三者と、直接的または間接的に大きな財務上の利害関係を持つ
- Westinghouseのビジネスチャンスを他の企業に流用する
- 特定の営利目的企業の取締役会のメンバーになる



さらに詳しい情報については、[BMS-LGL-24—Personal Conflicts of Interest Policy](#) および現地国のポリシーを参照してください。

これは当社の規範です



原子カグループのWestinghouseの女性
ロリ、アリシア、エイミー、アリッサ、アシュリー、ローラ、チェルシー、ケリー、シドニー、ジェニファー、リンジー、リア、セイラ、レイチェル、ジュリー、ステファニー、シレーナ
米国ペンシルベニア州克蘭ベリータウンシップ

質問 自分の時間を利用して、Westinghouseのお客様のために仕事をすることはできますか？ 私は、お客様にお金を節約してほしいだけで、お客様は、Westinghouseがサービス提供した場合と同じ品質のサービスを受領します。

回答 いいえ。これは、直接的な利害の対立です。あなたは、Westinghouseのお客様に関する知識とお客様のニーズを利用し、自分のために余分な収入を得ようとしています。またWestinghouseのビジネスチャンスの可能性を取り上げることで、会社と直接的に競合する場合もあります。

質問 私は、営利団体である外部組織の取締役会に参加するように頼まれました。これは利害の対立でしょうか？

回答 そのようなことが必ずしも利益相反となるわけではありませんが、状況に注意しなければなりません。外部組織が競合先、サプライヤー、または顧客企業である場合、あるいは外部組織がWestinghouseと既に何らかの関係がある場合は、利益相反が発生する可能性が高くなります。すべての場合において、職務を引き受ける前に、営利目的または非営利目的の組織の取締役に
なる可能性について、グローバルコンプライアンス組織と話し合う必要があります。

合法的に取引する

Westinghouseの貿易コンプライアンスプログラムは、全世界にわたって商品、ソフトウェア、テクノロジーの輸出入管理に関する法律と規制への遵守を確保するものです。当社の従業員は、Global Trade Compliance Company Directiveおよび当社が業務を行う国の地域および地方の政策と法律に従う必要があります。貿易コンプライアンスは、以下のような複数の異なる課題分野に分けることができます。

輸出管理

従業員は、当社が業務を行っているすべての国の輸出管理法を順守する必要があります。米国輸出管理法は、輸出される米国の製品とテクノロジーに引き続き適用されるため、Westinghouseの世界中にある現場では、現地法と適用される米国の輸出規制法の両方に従う必要があります。

輸入コンプライアンス

Westinghouseは、当社が業務を行っているすべての国における、分類とマーキングの要件を含めた輸入法を順守しています。特恵関税プログラムは、当社のビジネスとお客様のコストの節約を最大にするために使用されています。

禁輸と制裁

随時、ある地域または国が特定の国、法人、または個人との取引を制限し、決定する場合があります。それらの規制への違反に対する処罰は、非常に重いものとなる可能性があります。Westinghouseは、法律で義務づけられているすべての禁輸措置と制裁を遵守します。

反ボイコット法と規制

Westinghouseおよびその非米国の子会社、オフィスおよび関連会社は、米国の反ボイコット法に反する経済的ボイコットには一切参加しないものとします。Westinghouseでは、法律に定められたとおり、かかる要請のあらゆるものを米国政府に報告しています。

コンプライアンスに従っていない取引を報告する

世界貿易コンプライアンス (Global Trade Compliance) に連絡して指示を仰ぐか、または次のような、コンプライアンスに従っていない取引を報告してください。

- 不注意にWestinghouseの技術が不正利用されたり、悪用されている、またはその可能性がある。
- お客様または購入した代理店が、エンドユーザーに関する情報を提供するのに躊躇している。
- 運送業者がエンドユーザーとして一覧に入っている。
- 記載されたエンドユーザーが、製品仕様と一致しない。
- 現金または現金同等物で取引がなされる。



さらに詳しい情報については、[BMS-LGL-73](#) —グローバル貿易コンプライアンス企業指針 (Global Trade Compliance Company Directive) や地域および現地国のポリシーを参照してください。

質問 私は、中東の国からのお客様と契約交渉しており、Westinghouseとイスラエルとの関係について情報を提供してもらえないかと尋ねられました。この要請に従ってもよいのでしょうか？

回答 これは、問題となる可能性があり、その他の事実にもよりますが、米国の反ボイコット法により会社がそのような情報を提供することは違法である可能性があります。先へ進める前に、世界貿易コンプライアンスグループ(Global Trade Compliance Group)に相談して確認する必要があります。

質問 私は、米国で蒸気発生器の交換プロジェクトに従事しているエンジニアリングマネージャーであり、製品を納期どおりに納品できるようにするため、複数の国にいるWestinghouseのエンジニアを活用する必要があります。私は、自分は特定の輸出許可を得ていなくてもカナダおよびEMEA地域の当社拠点と核技術を共有できることをわかっています。それらの国のエンジニアは、核技術を互いに共有し、特定の輸出許可を得ずに米国に戻ることができませんか？

回答 米国外のすべての地域では、核技術の移転には特定の輸出許可が必要です。既に多くの特定の輸出許可を得ていたとしても、それらが特定のプロジェクトに限定されている場合があります。このような事例については、国際貿易コンプライアンスチームが状況に応じて検討する必要があります。

質問 私は、フランスでソーシングマネージャーを務めており、米国で認可を受けている業者を受益者とするサプライヤーを取引候補として検討しています。その受益者は米国では認可を受けていますが、フランスでは認可を受けていません。この取引は米国が関与するものではありませんが、米国の制裁措置を考慮する必要がありますでしょうか？

回答 はい。世界中にあるWestinghouseのすべての拠点が、現地の輸出規制法に加え、米国の制裁要件に従う必要があります。必要に応じて、国際貿易コンプライアンスグループの指示を仰いでください。

質問 防衛関連企業から、Westinghouseの民生核技術の一部を軍事目的に使用したいという連絡を受けました。軍事プロジェクトを担当する防衛関連企業と関わる場合、たとえ核技術について話すだけであっても、特別な予防措置を講じる必要がありますか？

回答 はい。防衛関連企業と関わる際には、特別な予防措置を講じる必要があります。まずは、話を進める前に、国際貿易コンプライアンスチームと連携してください。通常の業務を軍事的な最終用途に合わせて変更し始めると、より多くの制限が課せられ、さらなる措置を必要とする貿易規制に携わることになります。





これは私の
規範です

ジェニファー
米国ペンシルベニア州
クランベリー郡区

正確であり、透明性を保つ

あらゆる種類の不正行為は許されるものではありません。Westinghouseがビジネスを遂行し、ビジネス取引を記録する際に、正確で透明性を保つ必要があります。当社はまた、財務報告および非財務報告において、最高の倫理基準を採用する必要があります。

つまり、次のようなことを意味します。

- すべての財務取引が適切に承認されるようにする
- 業務を行う国で、すべての会計、財務、税務、およびその他の関連規制要件に準拠する（サーベンスオクスリー法の遵守を含む）
- 財務報告が正確かつ透明性のあるものとなるようにする
- プロジェクトの実際の状況、実際のコスト、最新のスケジュールが正確に報告されるようにする
- プロジェクト完了までの推定コストに最新の（既知の）条件が反映されるようにする
- プロジェクトのスケジュールに、（ベンダー/サプライヤー情報を含めた）プロジェクトの残りのすべての範囲が含まれ、達成可能な活動期間が反映されるようにする
- 製品品質検査と検査記録を正確に行う
- 環境、品質、安全に関する報告の透明性を確保する
- すべての社外向けプレゼンテーションとWestinghouseに関する質問への回答が、完全、公平、正確、かつタイムリーで、理解しやすいものとなるようにする

当社は次のことをしてはなりません。

- 金融口座、記録、または報告を偽造する、または不正確に伝える。
- 帳簿外の口座を維持し、疑問のあるまたは違法な支払いを促す。
- 製品品質テストの結果のような、非財務記録を偽造する。
- 税金を回避する、または他の当事者による脱税を促進する。
- 従業員、監査役、およびビジネスパートナーを操り、強制、または誤解を生むように事を伝え、当社の財務報告に虚偽の入力をさせようとする。

疑問のある会計技術の使用、情報の偽造、または当社の帳簿および記録に何らかの不正確な記入をするよう頼まれた場合、または他の人がそのようなことをしていることに気づいた場合、Westinghouseヘルプチェーン（Westinghouse Help Chain）を使って、その懸念を直ちに報告する必要があります。



さらに詳しい情報については、**BMS-FIN-12—Financial Policy Governance—Appendix A: Global Financial Policie**および現地国のポリシーを参照してください。

質問 コストとスケジュールについて報告しているプロジェクトの状況が、そのプロジェクトの実際の状況を反映した正確なものではないように思われるという事例を目にしました。どうしたらいいですか？

回答 あなたの上司と話し合うことに戸惑いを感じないのであれば、ぜひそうしてください。組織のより高いレベルの管理者と話をすることもできますし、またはあなたの懸念を対処してくれない場合には、ヘルプチェーン（Help Chain）にある他の方法を利用することもできます。プロジェクトの財務状況について不正確な報告がなされた場合、当社の規範（グローバル倫理規範）への深刻な違反であるため、違反の可能性がある、ということでも必ず報告され対処される必要があります。



これは私の
規範です

リッカード
スウェーデン、
ヴェステロース

機密保持、専有情報、知的財産、個人データを保護する

守秘義務

情報は、当社の最も重要な資産の1つです。私たち全員が、Westinghouseの情報の機密性を保護する責任を負います。Westinghouseにおける機密情報には、以下のものが含まれます。

- 専有情報および機密の技術情報
- 会計情報および財務情報
- 事業計画および戦略開発計画
- 顧客情報およびサプライヤー情報
- 今後の買収に関する情報
- 個人データ

専有情報

専有情報には、Westinghouseのビジネスに関連して、機密、専有、または同様のものであると認められる秘密、専有、機密、または非公開的な性質を持つ情報、データ、ソフトウェア、図面、設計、仕様、ハードウェア、およびその他の事柄が含まれます。該当するものとして、技術的価値のある事柄（ノウハウ、工程、データ、手法など）、ビジネス上の価値がある事柄（スケジュール、コスト、収益、市場、営業、顧客、契約取引に関する情報など）、財産的価値のある事柄（特許、特許申請、著作権、企業秘密、登録商標に関する情報など）、同様の性質を持つその他の情報、および前述の情報から生じるその他のあらゆる情報などが挙げられます。専有情報は、当社の競争上の優位性と経営上の安全性を維持するため、秘密情報または機密情報として扱われる場合（Westinghouse専有情報クラス1、Westinghouse専有情報クラス2など）もあれば、機密情報ではないものとして扱われる場合（Westinghouse非専有情報クラスなど）もあります。



詳細については、「[Westinghouseの専有情報の分類、再分類、および開示](#)」(BMS-LGL-28)、「[専有情報のマーケティングと取り扱いのプロセス](#)」(BMS-LGL-32)、「[コンピューターソフトウェアの知的財産管理](#)」(BMS-LGL-36)、および現地の国内方針を参照してください。

一般やメディアからの問い合わせ

外部組織からインタビューまたはWestinghouseに関する情報提供の依頼を受けた場合は、必ず、グローバルコミュニケーションズ部門に照会してください。担当以外のWestinghouse従業員には、会社を代表してメディア（ソーシャルメディアを含む）対応を行う権限はありません。すべての問い合わせを担当チーム（media@westinghouse.com）に取り次ぐ必要があります。

機密ビジネス情報を保護するには

- 機密ビジネス情報を含む電子メールは、該当の方針に従って取り扱う必要があります。
- 可能な限りペーパーレス方式を採用してください。機密ビジネス情報は、必要な場合にのみ印刷し、印刷した文書を人目につく場所やプリンターに置いたままにしないでください。
- 機密データをノートパソコンにローカルで保存する場合は最小限に抑え、パスワードで保護してください。また、パソコンを置いて離れるときは必ず画面をロックしてください。
- 機密情報は、保持する必要がある場合は、保護措置を取ってください。不要になった場合は、シュレッダーにかけるか、またはセキュリティが確保されるシュレッダー付きごみ箱に廃棄してください。
- 機密情報が含まれている文書とノートパソコンは、業務遂行に必要な場合にのみ社外に持ち出し、常に安全を確保しなければなりません。
- 機密情報は、事前に法的承認を得てから、業務目的に必要な範囲でのみ共有してください。
- 他のWestinghouse従業員と社外で機密情報について話すときは注意してください。
- 機密情報は、取引関係または取引機会が終了した後も引き続き保護してください。
- 確信が持てない場合は、機密情報に関する不明点を法務部門またはグローバルコンプライアンス部門に問い合わせてください。

海外出張の際には、ITチケットを使用して「[国外出張申請 \(Cross-Border Work Request\)](#)」を送信するか、または国際貿易コンプライアンス部門に問い合わせ、ノートパソコンに関する何らかの規制がないか、またはノートパソコンを借りるべきか確認してください。



詳細については、「[Westinghouse グローバル情報セキュリティ方針](#)」(BMS-IS-46) および「[短期国外リモートワークに関する方針 \(Temporary Cross-Border Remote Work Policy\)](#)」(HR-92) を参照してください。

知的所有権

知的財産権とは、あらゆるノウハウ、知識、またはWestinghouseの競争上の優位性を促す知識の制作品のことをさします。知的財産には、上記で定義された専有情報が含まれます。また、一般には公開されていますが、特許商標や著作権などの法律または法令によって保護されている情報も含まれます。



詳細については、「[商標とサービスマーク \(BMS-LGL-48\)](#)」、「[著作権についての指示 \(BMS-LGL-29\)](#)」、および現地国のポリシーを参照してください。特許発明手続きに関する最新情報については、GeorgeのIntellectual Property Committee (知的財産委員会)のページを参照してください。

個人データ

個人データとは、個人に関する情報、または個人の識別を可能にする情報であり、識別データ、連絡先の詳細、人口統計情報だけでなく、個人の身体的、文化的、デジタルIDに関するオンライン識別子や要因も含まれます。

個人データの損失または誤用は、恥ずかしさ、不便、不正なデータの使用など、個人に損害を与える可能性があります。個人データの機密性と完全性を保護することは、Westinghouseが真剣に受け止めていることであり、従業員が個人データを合法的、公正、かつ機密的に処理することを期待しています。

個人データを処理する場合に従うべき原則とガイドラインの詳細については、「[個人データ保護とプライバシーに関する方針](#)」を参照してください。



詳細については、「[個人データ保護とプライバシーに関する方針 \(BMS-LGL-105\)](#)」を参照してください。

通信とソーシャルメディア

当社はソーシャルメディアとすべてのその他のコミュニケーション方法を使用する際、ビジネス上の機密と個人データを保護する必要があります。情報を投稿する際には、適用されるWestinghouseのポリシーと手順すべてに従ってください。正直、正確、かつ適切な内容のみを投稿してください。

ソーシャルメディアの何らかの不正利用の可能性を発見した場合、グローバルコミュニケーション (Global Communications) に報告する必要があります。Westinghouse Social Media Policy を参照し、ソーシャルメディアの使用において責任ある判断を下せるようにしてください。



さらに詳しい情報については、[BMS-COM-4 — ソーシャルメディア方針 \(Social Media Policy\)](#) および現地国のポリシーを参照してください。

質問 スウェーデンで開催される会議で使用するプレゼンテーションを準備しているのですが、ドキュメントにどのようなマーキングをすべきか、また、会議に出席する人々とのような情報を共有できるか、共有できないか、見当が付きません。Westinghouseの情報を適切にマーキングし、保護するための支援を得るには、どうしたらよいでしょうか？

回答 回答は複雑になる場合があるのですが、指示を求めようとするのは常に正しいことです。[BMS-LGL-28 Westinghouseの専有情報の分類、再分類、そして開示 \(The Classification and Reclassification and Release of Westinghouse Proprietary Information\)](#)、[BMS-LGL-32 専用情報の扱いの手順 \(Process for Handling Proprietary Information\)](#) を参照するか、または専有情報コーディネーター、もしくはヘルプチェーンを通じて指示を求めてください。

質問 同僚から、彼女の個人用メールアドレスに機密情報を送信するように頼まれました。そうすれば、家にもプロジェクトに関する作業を簡単できるようになるからだそうです。彼女の要望を受け入れるべきですか？

回答 いいえ。専有情報やその他の会社関連の情報は個人用メールアドレスに送信しないでください。適用されるすべての方針に準拠していれば、彼女のWECメールに情報を送信してもかまいません。

質問 最近の契約に関する別のサプライヤーの入札について、あるサプライヤーからたずねられました。契約の締結は既に完了しているので、他の候補者の入札情報を共有してもかまいませんか？

回答 いいえ。プロジェクトの入札は機密情報であり、契約の締結後も引き続き機密扱いとなります。サプライヤーに他社の入札情報を教えることは、そのサプライヤーに不当なビジネス上の優位性を与えることになり、独占禁止法違反となる可能性があります。

環境、衛生、安全に対するWestinghouseの取り組み

当社の環境、衛生、安全プログラム

Westinghouseは、環境、衛生、安全（EHS）の分野における倫理的な企業行動に務めています。この取り組みは、社内にとどまらず、当社が事業を行っている地域社会へと広がり、Westinghouseの「当社の核となる誠実さ」の倫理基準を満たすことに専心している経験豊富なEHS専門家のチームによって支えられています。EHSに対するWestinghouseの取り組みは、組織のあらゆるレベルで行われています。当社では、製造現場から役員室に至るまで、安全や環境に関する懸念が生じた場合は、すべての従業員が率直に発言することを奨励しています。従業員は、上司に懸念を伝えるか、またはWestinghouse Global Ethics and Concerns Hotlineに相談することができます。このホットラインは、当社が事業を行っているすべての国で24時間365日利用できます。

当社におけるEHSへの取り組み

Westinghouseは、以下のことに取り組んでいます。

- 環境、衛生、安全について、当社の方針だけでなく、適用されるすべての法律と規制を遵守する
- 適用されるすべての法律およびその他のコンプライアンス関連の義務と要件への準拠を確保する
- 労働災害を防止することにより、安全で衛生的な職場環境を提供する
- 組織全体のEHSリスクを見極め、それらのリスクを排除または管理するための効果的な計画を実施する
- 温室効果ガスの排出および原材料とエネルギー使用を最小限に抑えることで環境への影響を減らし、廃棄物の削減および材料と資源のリサイクルと再利用によって汚染を防止する
- 原子力技術を取り巻く特殊な状況を認識し、原子力の安全性が他の優先事項によって損なわれないことが保証される方法で、核物質に関連する活動が実施されるようにする
- 有意義かつ現実的な目標を設定して、EHSに関する自社の実績を継続的に改善する
- 適格で有能なリソースを活用して、自社のEHSプログラムを実施および管理する
- 自社の製品およびサービスの品質と安全性について従業員が率直に懸念を表明することが奨励される職場環境を確保する

環境責任

Westinghouseでは、環境と市民を保護する方法でビジネスを行っています。原子力エネルギー企業として、炭素排出量の削減における自社の役割を認識し、地球に優しい環境の創造を支援する機会を活用しています。環境を保護するため、Westinghouseは、以下のことに取り組んでいます。

- すべての業務における廃棄物の削減、汚染の防止、資源の節約、およびエネルギーの効率的な使用
- 有意義な目標を確立し、維持することにより、環境管理の体制と実績を継続的に改善する
- 環境に配慮した方法で働くための従業員トレーニング
- 適用法で義務付けられている環境影響評価の実施

衛生

Westinghouseは、従業員、顧客、隣人の身体的健康と精神的健康の両方を保護することに努めています。そのような活動を維持するため、Westinghouseは、以下のことに取り組んでいます。

- 他者を尊重する文化の育成
- 事業を行っている地域社会の保護において最高水準の勤勉さを維持する
- 適切に核物質が管理され、報告義務が履行されるようにする

安全

当社のゼロインシデント目標は、安全、セキュリティ、品質のすべての側面だけでなく、倫理と誠実さにも適用されます。全員が、自分自身と職場を安全に保つことに責任を負う必要があります。そのような活動を維持するため、Westinghouseは、以下のことに取り組んでいます。

- 他者に敬意を示してください。
- 規則に従ってください。
- 明確でない場合には停止してください。
- 問題を直ちに報告してください。
- 私の署名は、署名と同じく確かです。



ヴァレリー
米国サウスカロライナ
州ホプキンス

安全確保

当社は、安全で、安心できる職場にするよう取り組んでおり、安心できて、コスト効果が高く、安全なソリューションをお届けする世界的なビジネスをサポートしています。当社は次のことに焦点をおいています。

- 暴力のない職場
- 機密情報または知的財産および企業としての財産と資産が紛失または侵害されるのを防ぐ
- 危機管理とリスク緩和を実施する
- 旅行と脅威に関するインテリジェンスを提供する
- 禁制物がWestinghouseの職場に持ち込まれないようにする
- ドラッグとアルコールのない職場
- 適切な核物質管理と報告義務
- 各人のアクセス管理を実施し、維持する
- M&Aプロセス中の標準的なセキュリティ慣行



詳細については、**BMS-SEC**資料を参照してください。

保障措置の順守

Westinghouseの施設は適用される国、地域、および国際的な保障措置の規制を順守しています。グローバル核保障措置プログラムによって国、地域、および国際的な保障措置の要件順守を担当するWestinghouseの部門間のコラボレーションが促進され、Westinghouseのシステムの保障措置に関する情報の適切な保護が保証されます。Westinghouseはスコープ、スケジュール、予算、およびライセンスのリスクを軽減し、世界の保障措置の要件を順守するため、該当する保障措置のエクイティに早期に取り組みます。

品質

Westinghouseは、品質要件を満たし、お客様の期待に応えると共に、継続的な改善と卓越性の提供に注力しています。コンプライアンスが確保された、信頼できる環境で、製品およびサービスを設計、調達、製造、販売、提供しています。当社は、妥協のない初回品質で製品とサービスを提供するように努めています。従業員全員がそれぞれの役割に熱心に取り組むことにより、企業全体で品質文化を育んでいます。



詳細については、「**前向きな原子力安全文化 (NSC) と安全に配慮した職場環境 (SCWE) の確保**」(BMS-NSC-1)、「**従業員相談プログラム利用手順**」(BMS-ECP-1)、「**QEHS方針**」(POL-WEC-001)、および現地の国内方針を参照してください。

質問

私は、お客様の現場で働いていますが、お客様の安全基準は異なっています。このため当社の従業員がリスクに晒されるのではないかと心配しています。どうしたらいいですか？

回答

あなた自身の安全とあなたの周囲にいる人の安全を確保する必要があります。直に安全性が脅かされている場合、業務を停止し、現場におけるWestinghouseの最高レベルのリーダーに通知する必要があります。そうすればリーダーがさらに指示を与え、お客様にも通知することができます。お客様と協力して、あなたの上司は、Westinghouseのリーダーたちや、環境、健康および安全ならびに原子力安全の組織と調整し、お客様のニーズに応えながらもWestinghouseのポリシーを守れるようなソリューションを提供することができます。

健全な原子力安全文化 (NSC) の重要部分

は、安全を重視した作業環境 (SCWE) です。SCWEは、報復、脅迫、嫌がらせ、差別を恐れずに安全に関する懸念事項を自由に提起できる環境であり、懸念事項は迅速に検討され、潜在的な安全上の重要性に基づいて適切な優先順位が与えられ、迅速な対応によって適切に解決されます。

安全意識の高い職場環境 (SCWE, Safety Conscious Working Environment) を確保する一方で、以下のような、健全なNSCの特性をすべての業務活動に浸透させています。

1. 個人的な説明責任
2. 常に疑問を持つという態度
3. 安全に関する効果的なコミュニケーション
4. リーダーシップの安全に対する価値観と行動
5. 意思決定
6. 互いを尊重する職場環境
7. 継続的な学習
8. 問題の特定と解決
9. 懸念事項を発言できる環境
10. 作業プロセス

原子力安全に関する懸念または原子力規制要件への準拠に関する懸念は、Global Employee Concerns Programに直接報告することができます。

“相対性理論は
物理に適用さ
れるものであっ
て、倫理には
適用されない。”

—アルバート・アインシュタイン

世界を変えよう

当社では、Westinghouseの業務を通じて、また業務外の私たちの個人の生活を通じて、世界を変えています。

コミュニティ

Westinghouseは、慈善活動への寄付を行うことによって、当社が業務を行っているコミュニティを支援しています。Westinghouse慈善事業プログラム(Westinghouse Charitable Giving Program)では、1つまたはそれ以上の戦略的な分野において、コミュニティに財務的な支援を提供しています。それらは科学、テクノロジー、エンジニアリング、数学に焦点を置いた教育や、環境の持続可能性、そしてコミュニティの安全と活性化、というエリアです。

持続可能性

当社は、持続可能性の原則が業務活動に取り入れられるように務めています。それは、Westinghouseでは、より少ないリソースで価値を生み出すこと、また、当社の事業とテクノロジーによる悪影響を最小限に抑えることを意味します。私たちは、技術革新、効率的な運営、利害関係者の関与、各人の責任意識を通じて、持続可能なビジネス価値を作り出せるように尽力しています。その実現のため、有意義な目標を確立し、維持することによって、環境管理の体制と実績を継続的に改善しています。また、適用されるすべての環境関連の法律と規則の遵守にも取り組んでいます。持続可能性に重点的に取り組むことで、Westinghouseは、自らが掲げる「CO2排出量を抑えて電力を生産する」という目標に関してより優れた成果を上げて、カーボンニュートラルな世界に向けた取り組みを支援することができます。

人権の保護

当社では、国連世界人権宣言および該当するその他の国際的な提言の精神と意図に沿ってビジネスを行っています。Westinghouseでは、人権に関する提言を取り入れています。これは、威厳と敬意をもって、すべての従業員、顧客、サプライヤー、ビジネスパートナーに対応することを意味します。また、Westinghouseは、現代的奴隷制、人身売買、および紛争鉱物(コンゴ民主共和国およびアフリカの五大湖地域から調達された金、錫、タンタル、タングステン)の使用を助長する取引関係を特定して排除するためのデューデリジェンスの実施にも取り組んでいます。この取り組みを維持するため、サプライヤー行動規範を策定し、該当する条項を契約に含めています。

質問 私は、施設の1つで使用される錫の供給契約の入札を検討していました。すべての入札業者は米国を拠点とするサプライヤーですが、ある業者が他社よりも大幅に低い価格を提示しています。錫が紛争鉱物であることは知っていますが、とても魅力的な価格であるため、断ることができません。提示内容を受け入れるべきでしょうか？

回答 いいえ、少なくとも現時点では決断しないでください。錫が紛争鉱物であることを考えると、Westinghouseとしては、その錫を事業活動に取り入れる前に、それが信頼できる方法で調達されていることを確認する必要があります。大幅な価格差は、その錫が紛争地域から調達されたことを示唆している可能性があります。紛争地域では、鉱物の採取に奴隷労働が頻りに利用され、コストが大幅に削減されています。できるだけ早く法務部門とコンプライアンス部門に連絡して、サプライヤーのデューデリジェンスを実施できるようにしてください。大変なことかもしれませんが、人権支援のための取り組みが確実に行われるようにするため、適切なデューデリジェンスを実施する必要があります。

質問 工場の視察時に、一部の請負労働者がかなり若く見えることに気づきました。その点を工場長に確認したところ、「大したことはありません。ここでは普通のことです」とのことでした。工場長に彼らの年齢をたずねると、彼らは単なる請負労働者であり、Westinghouseの従業員ではないため、年齢は知らないとのことでした。Westinghouseが知らずに児童労働者を雇用しているのではないかと心配しています。どうすればよいですか？

回答 できるだけ早く法務部門とコンプライアンス部門に連絡してください。児童労働者の使用は、それ自体が人権上のリスクですが、現代的奴隷制度や人身売買の可能性も伴います。児童労働者の使用は、Westinghouseが事業を行っている法域で慣習的かつ合法的なものであっても、人権侵害と関連性があるため、Westinghouseでは禁止しています。

質問 私の地元の新聞の記事で、Westinghouseのサプライヤーの1社が現代的奴隷制に関する調査を受ける可能性があるとして報じていました。全国的なニュースにはなりませんでしたが、私はWestinghouseの他のどの拠点からも離れた場所で働いているので、他の従業員がその記事を目にした可能性は低いと思います。これはビジネス上のリスクではないでしょうか。どこに連絡すればよいですか？

回答 できるだけ早く法務部門とコンプライアンス部門に連絡してください。Westinghouseのサプライチェーンで人権問題に関する懸念がある場合は、いつでも、躊躇せずに懸念を表明してください。人権問題が発生したときにそれを発見し、調査できるようにするには、率直な報告を旨とする文化が不可欠です。

規範を守る - 支援を求めて、声を上げる

当社のグローバル倫理規範に沿って生きることは、私たち全員の責任です。

これは当社の規範です。

Westinghouseでは、**声を上げる**という文化に誇りをもっており、倫理の意義について話し合うことを推奨しています。**声を上げる**という文化は、法律、当社のグローバル倫理規範、そして当社のポリシーと手順に違反があった場合、Westinghouseヘルプチェーン (Westinghouse Help Chain) を利用して積極的に報告することを意味します。

不正行為または倫理的に正しくない行為を目撃した場合は声を上げてください。

当社の管理者や上司たちは、多くの会社と仕事固有のポリシーと手順や、仕事の責任、同僚との問題、規律をめぐる議論、昇進の機会、および職場環境に関する問題などの懸念を相談し、指示を仰げる、貴重な人材です。

Westinghouseでは、Westinghouse 倫理と懸念のヘルプラインを匿名で使用することなど、懸念を提起する複数の方法があります。

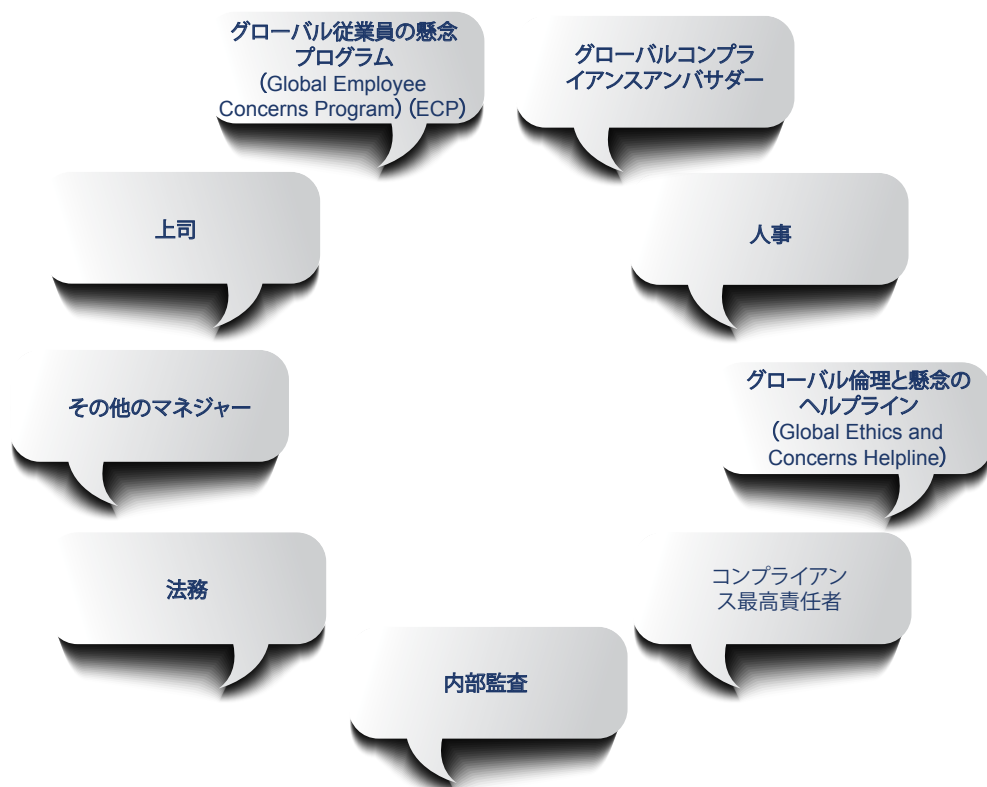
「声を上げること」は常に正しいことという当社の信条と、報復を一切容認しないという当社のポリシーには共通するものがあります。

報復の可能性または疑いがある場合は、直ちに報告してください。

質問 グローバル倫理と懸念のヘルプライン (Global Ethics and Concerns Helpline) に電話すると、どうなりますか？

回答 法律で許可されている場合は、実名を使用してもよいし、匿名で電話をかけることもできます。独立した第三者が、ヘルプライン (Helpline) へのすべての電話に対応します。情報収集の専門家が、あなたの懸念に関する情報を収集し、Westinghouseのグローバル倫理とコンプライアンス (Global Ethics and Compliance) の担当者が機密を保って確認できるよう報告を送ります。グローバルコンプライアンスの組織 (Global Compliance organization) より指名された、独立しており、資格があり、客観的に判断できる調査官が、あなたの懸念を調査し、適切に対処します。報告者の個人情報保護されます。

ヘルプチェーン (Help Chain) に連絡して、助けを求め、声を上げてください



当社の規範 (グローバル倫理規範) が守られていない場合には、声をあげてください。

- Help Chainの誰かに連絡するか、グローバル倫理と懸念のヘルプライン (Global Ethics and Concerns Helpline) を通じて電話/ウェブから報告してください。
- Helplineに連絡すると、グローバルコンプライアンス組織 (Global Compliance organization) があなたの報告を受け取り、調査が開始されます。
- 地域の法律に従って、専門的で客観的、かつ機密の調査が実施されます。
- あなたは調査の最新状況を受け取ります。
- 調査が完了すると、適宜、グローバルコンプライアンス組織 (Global Compliance organization) が結果を伝えます。



さらに詳しい情報については、**BMS-LGL-92 ー倫理と懸念の報告と調査に関する方針 (Ethics and Concerns Reporting and Investigations Policy)** を参照してください。



ヘルプライン (HELPLINE)

グローバル倫理と懸念のヘルプライン (Global Ethics and Concerns Helpline) の電話番号を利用すると、質問したり、懸念を報告したり、違反の可能性を報告することができます。

ベルギー

ステップ1:ダイヤル 0-800-100-10

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

ブラジル

0-800-000-2808

カナダ

1-844-238-4380

中国

400-120-8512

フランス

ステップ1:ダイヤル

Telecom — 0-800-99-0011

パリのみ — 0-800-99-0111

0-800-99-1011

0-800-99-1111

0-800-99-1211

Telecom Development — 0805-701-288

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

ドイツ

ステップ1:ダイヤル 0-800-225-5288

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

イタリア

ステップ1:ダイヤル 800-172-444

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

日本

ステップ1:ダイヤル

NTT — 0034-811-001

KDDI — 00-539-111

Softbank Telecom — 00-663-5111

ステップ2: 合図があれば844238438011と入力します

メキシコ

800-077-0794

ポーランド

800-005-088

韓国

ステップ1:ダイヤル

Dacom — 00-309-11

ONSE — 00-369-11

Korea Telecom — 00-729-11

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

スペイン

ステップ1:ダイヤル 900-99-0011

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

スウェーデン

ステップ1:ダイヤル 020-799-111

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

ウクライナ

ステップ1:ダイヤル 0-800-502-886

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

イギリス

ステップ1:ダイヤル 0-800-89-0011

ステップ2: 合図があれば8442384380と入力します

米国

1-844-238-4380

次のアドレスでWEBレポートを送信します。

www.weccconcerns.com

ethicsandcompliance@westinghouse.com

Global Compliance Organization
Westinghouse Electric Company LLC
1000 Westinghouse Drive
Cranberry Township, PA 16066-5528



これは私の
規範です

ロン

米国ニューハンプシャー
州ニューイントン



このQRコードをスキ
ャンして、モバイルレ
ポートサイトにアクセ
スできます



これは私の
規範です

ダニー
米国サウスカロライナ州
ホプキンス

索引

用語	ページ
2010年贈収賄法 (UK Bribery Act)	14、36
エンドユーザー	20、34
キックバック	35
グローバル倫理とコンプライアンスのプログラム (Global Ethics and Compliance Program)	7
グローバル倫理と懸念ヘルプライン (Global Ethics and Concerns Helpline)	7、10、30、31
ハラスメント	11、35
ボイコット	16、20、34
マネーロンダリング	15、35
仲介業者	14、35
企業秘密	24、36
何らかの価値のあるもの	14、34
個人データ	25、36
公務員	14、17
円滑化のための支払い	15、34
利益相反	12、19、34
制裁	20、36
報復	7、11、30、36
声を上げるとい文化	30
専有情報	16、24、36
差別	11、34
慈善寄付	17、29
政府	17、20、35
独占禁止	16
知的所有権	25、35
禁輸	20、34
腐敗	14、17、34
詐欺	35
賄賂	14、15、17、18、34
贈答品	15、18、35
輸入	20、35
輸出	20、34
輸出許可証/承認	34
連邦海外腐敗行為防止法 (US Foreign Corrupt Practices Act)	14、35
金融詐欺	34
紛争鉱物	29、34
核保障措置	27、36

定義

独占禁止または競争法: 価格固定、特定の市場の競争の活力を低下させる可能性のある企業合併、および寡占力を達成または維持するための略奪的行為など、取引を制限するさまざまな慣行を禁止する法律をいいます。

何らかの価値のあるもの: 現金、および現金同等物、慈善活動への寄付、無料の商品、贈答品、旅行、食事、接待、会社資産の利用、および友人や親戚への教育や雇用機会のようなものの優遇、および貸付を含みますが、これらに限定されないものをいいます。

ボイコット: 他の当事者とビジネスを行うことを拒否することをいいます。

賄賂: 商業部門にいる者を含め、あらゆる政府職員またはその他の個人や組織に対して、不適切なビジネス上の利益を得るために、その立場を利用するよう誘導する意図をもって、(直接的または間接的に)あらゆる価値のあるものを提供、要請、約束、もしくは支払うという承認をしたり、または受領したりすることをいいます。

利害の対立: 直接的または間接的、財務的に、またはその他の利害が対立し、Westinghouseに関係する事柄に従業員が判断したり、または実施したりする際に影響を与える、または他者の目から見ても影響を与えるであろうと合理的に考えられるようなことをいいます。

腐敗: 本人または他者の利益のために、ビジネス取引における影響力を悪用し、職責および/または他者の権利に反することをいいます。腐敗は、さまざまな形態で発生し、賄賂、キックバック、違法な心づけ、経済的な恐喝、談合、および利害の対立なども含まれます。

差別: 差別とは、個人の特性よりも、その人物が属していると見なされるグループ、階級、またはカテゴリーに基づいて、その人の扱いもしくは配慮、または有利、不利な区別をすることをいいます。さまざまな種類の差別があり、それには年齢、肌の色、障害の有無、人種または民族、宗教、性別および性的思考による差別が含まれますが、これらには限定されません。

紛争鉱物: 武力紛争地域で採掘され、紛争の資金源として不法に取引される鉱物。

禁輸: 禁輸とは、特定の国または国のグループとの通商や取引を一部または完全に禁止することをいいます。禁輸とは、輸出または輸入を制限または拒否すること、数量割り当てを設けること、特別な料金や税金を課すこと、運送貨物または輸送車両を拒否すること、運送貨物、資産、または銀行口座を凍結または差し押さえること、特定の技術や製品の輸送を制限することを指します。

エンドユーザー: 輸出された、または再輸出された物品を受け取り、最終的に使用する個人や団体を言います。エンドユーザーは、承認された代理店または仲介業者ではありません。

輸出: 輸出とは(a) 商品または技術を国境を超えた物理的または電子的な送信、あるいは他国内の受け手に対するサービスの提供、(b) 他国籍を持つ人への情報の開示(受け手の所在地にかかわらず、受け手の国に対する輸出と見なされる)。見なし輸出には、次のものが含まれます。物理的な配達、電子メール、ファクシミリ、工場見学、デモンストレーション、現場における、またはその他の技術的なトレーニング、説明、電話会議、技術的支援の提供、トレーニング、または場所を問わず、ユーザーもしくはIT管理者としてコンピューターにアクセスすること(遠隔、WAN/LAN)。

輸出許可証/承認: 規制された活動(例、輸出、再輸出)を行うために、輸出管理機関より許可された許可証のことをいいます。

円滑化のための支払い: 税関を通関させたり、許可証を発行したりというような、政府職員にとっては義務である業務を円滑に実施してもらうために、政府職員に対して行われる、少額の支払いをいいます。

金融詐欺: 資産報告のユーザーを欺くことを目的として、財務諸表における金額または開示を意図的に虚偽表示、または省略し、会社の財務状況を意図的に偽って見せることをいいます。財務諸表の虚偽記載には、通常、資産、収益、利益を誇張したり、負債、費用、損失を控えめに扱うことが含まれます。

連邦海外腐敗行為防止法(US Foreign Corrupt Practices Act): 1977年に制定された米国の法律で、ビジネス上の利益を取得するために、政府の判断に影響を与えることを目的として賄賂が渡される場合、世界中のどこであっても外国政府職員への賄賂を犯罪と見なすものと改正されたものです。

(定義、続き)

不正: 会社のリソースまたは資産を意図的に悪用または不正利用することにより、個人的な利益のために、その人物の職業的立場を利用することをいいます。不正のタイプとして大きなものを3つあげます。腐敗、資産の不正利用、および財務諸表の不正です。

贈答品: 贈答品とは、見返りの期待なしに、自発的に授与されるものをいいます。不正な行為をするよう誰かに影響を与える目的や、不正な行為した見返りとして授受される場合、贈答品は賄賂と見なされる場合があります。

政府/政府職員: 政府とは、以下を含むものとして定義されます。政府の全レベルおよび部門(地域、市、郡、州、地区、連邦、および行政、立法、司法、執行部)、政府所有の企業、および政府資金により一部またはすべてが支援されている準政府機関。政府職員とは、以下をいいます。政府(立法府、行政府または司法)の全レベル(地域、州または連邦)において選挙で選ばれるかまたは指名された政府職員、または従業員。政府職員、代理店、法人、または政府機能を実行する企業を代表して行動するあらゆる者。政府によって50%以上管理されているあらゆる法人の代理として行動する従業員またはその他のあらゆる者。政府が所有するかまたは管理している会社。あらゆる政党、政治的候補者、または政党の代理として、または政党ために行動するあらゆる者。公職の候補者。または公的な国際機関代理として、またはそのために行動するあらゆる従業員または個人。

ハラスメント: ハラスメントには、攻撃的または脅迫的とみられる、幅広い範囲の繰り返される不愉快なふるまいが含まれます。性的なハラスメントには、しつこくまた望まれない性的な誘いが含まれます。

輸入: 輸入とは商品または技術のある国から別の国へ持ち込むことです。輸入に際し、すべての従業員は、商品の分類、商品の印付けとラベル付け、商品の評価、関税の支払い、データの提出、記録の保管などに関して適用される法律および規制を順守する必要があります。

知的所有権: 特許および特許申請、工業デザイン、商標、サービスマーク、ブランド、ロゴ、商号およびビジネス名、著作権、著者による作品、企業秘密、ノウハウ、発明、改良、技術、ビジネスおよび技術的な情報、データベース、データのコンパイル、方法、処理法とテクニック、およびその他すべての知的資産または産業財産、および登録されているかいないかに関わらず専有またはその他の法的強制力のある権利、ならびにかかる権利のあらゆる登録により生じる、すべての権利をいいます。

仲介者: 業務委託販売代理人、流通業者、販売担当者、コンサルタント、ロビイスト、輸送またはロジスティック業者、税関通関業者、ブローカー、ジョイントベンチャーのパートナー、および会社から委任された会社ではないあらゆる第三者で、会社の製品および/またはサービスを販売または再販売する一方、会社を代表し、会社の代理として行動し、またはビジネスを取得、維持、もしくは指示することを目的として会社と協力して行動するあらゆる第三者のことをいいます。

キックバック: キックバックとは、取引をする交換条件として、売上または利益の一部を購入者に対し不適切に与える、払い戻す、またはキックバックすることを、当事者二者間で合意するという腐敗の形態をいいます。

マネーロンダリング: マネーロンダリングは、会社または個人が、資源の出所を隠し合法的に見せるような方法で資金を移動することにより、不法に収益を隠すまたは粉飾しようとする場合に発生します。

個人データ: 個人を特定または関連する情報であり、当社が所有する他のデータと組み合わせたり、個人を特定するために(直接または間接的に)容易にアクセスできる他のデータと組み合わせることができます。個人データには、以下を含みますがこれらに限定されません。名前、電子メールアドレスおよび電話番号(個人および会社の電子メールアドレスおよび電話番号を含む)、生年月日、任意の識別番号、位置データ、オンライン識別子、またはデータ主体の物理的、生理学的、遺伝的、経済的、文化的、もしくはデジタルのアイデンティティに固有のより多くの要因。

(定義、続き)

専有情報: 情報、データ、ソフトウェア、図面、設計、仕様、ハードウェア、物品、秘密の事柄、会社のビジネスに関する専有または秘密の事項が含まれ、それには技術的な性質を持つ事柄(例えば、ノウハウ、プロセス、データ、および技巧)、ビジネスの性質を持つ事柄(例えば、スケジュール、コスト、利益、市場、売り上げおよびお客様に関する情報)、専有的な性質を持つ事柄(例えば、特許、特許申請、著作権、企業秘密、および登録商標に関する情報)、または市場において会社に競争上の優位性をもたらしている類似の性質のその他の情報が含まれます。

報復: 報復とは、苦情の申し立て、懸念の提起、情報提供、または調査協力を行った従業員に対し、それらに反発する行動をとることです。報復行為には次のものが含まれますが、これらに限定されません。解雇、一時解雇、降格、懲罰、手当て/残業代の支払い拒否、昇進の妨害、脅迫、雇用/再雇用の拒否、配置換え、または給与と労働時間の削減。

制裁: 制裁または貿易制裁とは、特定の人物、法人もしくは産業、または特定の活動に対し課されている取引制限のことをいいます。

企業秘密: 企業秘密とは、公になっていないからこそ経済的な価値を有する、数式、パターン、コンパイル、プログラム、機器、方法、技巧、プロセス、またはノウハウを含む情報のことをいいます。

2010年贈収賄法(UK Bribery Act): 2010年贈収賄法(c.23)は、贈収賄に関する刑法を扱う英国議会法です。

核保障措置: 保障措置とは、国際原子力機関(IAEA)が核物質および核関連活動に適用している一連の技術的措置であり、IAEAは、それらの措置に基づいて、核施設が悪用されておらず、核物質が平和的利用以外の目的に使用されていないことを独自に検証しようと務めています。



これは私の
規範です

ハロルド
米国ニューハンプシャー州ニュー
イントン

グローバルポリシーと手順

Westinghouse グローバルポリシーと手順 (Global Policies and Procedures) に加え、地域および現地固有のポリシーにも従う必要があります。

セクション	BMSポリシーまたは手順番号	ポリシーまたは手順名前/リンク
他者に敬意を払う	BMS-LGL-5	非差別および反ハラスメントポリシー
	BMS-LGL-6	平等雇用機会 (Equal Employment Opportunity)
当社のお客様とサプライヤーに約束する	該当なし	Westinghouse Supplier Code of Conduct
公正に競争する	BMS-LGL-34	競争法コンプライアンスマニュアル (Competitive Law Compliance Manual)
腐敗の防止	BMS-LGL-11	贈収賄防止および汚職防止方針
	BMS-LGL-100	M&Aおよびビジネスパートナーの汚職防止デューデリジェンス
	BMS-LGL-66	仲介に関するグローバル方針
	BMS-AMER-2	Westinghouse チケットポリシー (Westinghouse Ticket Policy)
すべての規制に準拠した政治プロセスへの参加	BMS-LGL-101	政治献金に関するグローバル手順
	BMS-COM-5	慈善活動への寄付とボランティア活動に関するグローバルな手続き
	BMS-LGL-22	贈答品、接待、および旅行に関するグローバル方針 (Global Policy on Gifts, Hospitality and Travel)
会社にとっての最善の利益のために行動する	BMS-LGL-24	個人の利害の対立
合法的に取引する	BMS-LGL-73	グローバル貿易コンプライアンス企業指令
	BMS-LGL-87	米国輸出マニュアル
	BMS-LGL-65	米国輸入マニュアル
	BMS-LGL-96	EU輸出マニュアル
	BMS-LGL-70	中国技術管理計画
	BMS-LGL-90	中国輸入コンプライアンスマニュアル
	BMS-LGL-91	反ボイコット手順
	BMS-LGL-31	拒否当事者と禁輸措置の手順
正確であり、透明性を保つ	BMS-FIN-12	コントローラーのマニュアルガバナンスのポリシー (Controller's Manual Governance Policy)

グローバルポリシーと手順の続き

セクション	BMSポリシー または手順 番号	ポリシーまたは手順 名前/リンク
機密の保持	BMS-LGL-8	電子情報のプライバシーについて (Privacy of Electronic Information)
	BMS-LGL-105	個人データ保護とプライバシーに関する方針
	BMS-LGL-28	Westinghouseの専有情報の分類、再分類、そして開示 (The Classification, Reclassification and Release of Westinghouse Proprietary Information)
	BMS-LGL-29	著作権についての指示
	BMS-LGL-32	専有情報取り扱いのプロセス (Process for Handling Proprietary Information)
	BMS-LGL-36	コンピュータソフトウェアの知的財産の管理 (Computer Software Intellectual Property Management)
	該当なし	特許発明手続きに関する最新情報については、georgeで Intellectual Property Committee (知的財産委員会) のページを参 照してください。
	BMS-LGL-48	商標とサービスマークにおけるガイダンス (Guidance on Trademarks and Service Marks)
	BMS-IS-46	Westinghouse グローバル情報安全ポリシー (Westinghouse Global Information Security Policy)
	BMS-SEC-1	安全性と資産の保護 (Security and Asset Protection)
BMS-COM-4	ソーシャルメディアにおけるポリシー (Social Media Policy)	
安全、安心で、環境を守り、品質を届ける	BMS-ECP-1	従業員相談プログラム利用手順
	BMS-NSC-1	前向きな原子力安全文化と安全に配慮した職場環境の確保 該当 なし 原子力安全文化へ
	該当なし	の取り組み (Commitment to Nuclear Safety Culture)
	該当なし	該当なし 品質管理システムA (QMS)
	BMS-SUS-1	製品の持続可能性
	POL-WEC-001	QEHS方針 EHSに関する全社的な方針と手続きおよびガイドラインについ ては、Georgeで「EHS」を検索してください。
規範を守る - 支援を求めて、声を上げる	BMS-LGL-92	倫理と懸念の報告と調査におけるポリシー (Ethics and Concerns Reporting and Investigations Policy)

